

全腎協第 20-1057 号

2020 年 8 月 18 日

全腎協加盟組織 御中

一般社団法人 全国腎臓病協議会

会長 馬場 享

人工透析患者の感染者が増加しています
新型コロナウイルス感染症対策への取り組み継続のお願い

現在、新型コロナウイルス感染者は全国に拡散し新規感染者が増加しています。

8 月 14 日、新型コロナウイルス感染対策合同委員会（日本透析医会・日本透析医学会・日本腎臓学会）より、人工透析患者の感染者が増加していること、数か所の施設で集団感染事例が報告されており、患者に対しては改めて下記項目について注意喚起を呼び掛ける緊急文書が出されました。

- ① 外出時や通院時などマスクを着用してください。
※熱中症には、気を付けて着用してください。
- ② 丁寧な手洗いとアルコール等による消毒、うがいをお願いします。
- ③ 不要不急の外出は避けてください。密閉・密集・密接の場も避けてください。
- ④ 毎日の体温測定と健康状態に注意してください。
発熱や咳、嘔吐や下痢などの症状がある場合は、透析施設に必ず電話連絡をし、透析施設の指示に従ってください。

一人ひとりが感染を防ぐことで、私たち自身の命を守ること、透析をしている仲間の命を守ること、家族の命を守ること、私たちの治療に日々ご尽力いただいている医療従事者、介護従事者の命を守ることに繋がります。

改めて上記項目を確認いただき、今後も油断することなく、引き続き感染症対策と熱中症対策へのお取り組みをお願いします。全国の仲間とともに団結し、この危機を乗り越えましょう！